



平和親子見学会

令和6年8月4日（日）町内の小中学生と保護者を対象として、川崎市平和館（川崎市中原区）と昭和館（東京都千代田区）を訪問する「平和親子見学会」を行いましたので、参加者の感想や写真の一部を紹介させていただきます。

川崎市平和館



参加者の感想など

- ・ 平和学に基づく平和について知り、戦争がないことだけではなく、平和を脅かす様々な平和問題について、あらためて考えさせられました。
- ・ 戦争の貴重な展示物が分かりやすく解説されていました。
- ・ アニメーションで争っている相手方を助けるシーンが印象的だった。争いがあっても、子どもどうしは仲良くしていることができるのではないかなどと考えました。
（パンダと猿が竹林をめぐって争うアニメーションを観ての感想）
- ・ 戦後の復興の様子を見て、人々の力をあらためて感じました。

昭和館



参加者の感想など

- ・ 昭和の生活や物価などを知り、闇市では、通常よりも高い価格で物を買う必要があるなど、食料不足の大変さが分かりました。
- ・ 昭和館での解説は、小さい子どもも楽しく、分かりやすく集中して聞くことができて良かったです。
- ・ 戦中から戦後の人たちが力強く生き、今の私たちの生活があるのだということが生々しく分かりました。

～戦争に対する認識が薄れる中、町では未来を担う子どもたちに戦争の悲惨さと平和の尊さについて啓発を行い、平和思想を後世に伝えるため、毎年平和資料館等へ親子見学会を実施しています。～ （担当：総務部住民協働課）